



30 南相第 980 号
平成 30 年 7 月 11 日

一般社団法人 長野建築士会
会 長 場々 洋介 様

南相木村長 

『南相木村営住宅構造見学会』のご案内について

小暑の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素は南相木村の地域行政につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、南相木村では、今年度和田地区に村営住宅を建設しておりますが、村ではこの住宅を子育て世代を対象とした移住定住促進住宅、また南相木村から収穫された材を 80%以上使用した地域材利用促進のシンボリックな住宅と位置づけております。

このたび、別紙実施要領のとおり『南相木村営住宅構造見学会』を開催します。『カラマツ』で繋がることができる皆様にご参加頂き、南相木村の取組みを知っていただくとともに、幅広い関係者の皆様のご意見をいただきながら、地域とカラマツ材利用の未来について考える機会となればと考えております。

ご多忙中、誠に恐縮ではございますが、貴協会会員の皆様へのご案内と出欠の取りまとめをお願い申し上げます。出欠につきましては、7月20日(金)までに担当にご報告いただきますようお願いいたします。

また、出席・欠席にかかわらず事前アンケートにご協力いただきますよう、併せてお願い申し上げます。

(アンケートの結果は統計的に処理しますので、個人情報公表されることはありません。)

南相木村

【振興課長】柳澤 猛【担当】泉川寛子

電話：0267-78-2121 FAX：0267-78-2139

南相木村営住宅構造見学会実施要領

～カラマツを知り可能性に挑戦する～

【 背 景 】

南相木村では本年度の村産カラマツ材を使った村営住宅の建設をきっかけに、多様な分野での相乗効果創出を目指している。例えば、シンボリックな村営住宅による移住定住促進、成熟してきた村のカラマツ材を持続的に利用していくための仕組みづくり、カラマツを起点とした起業促進等での域内経済循環率の向上などである。

今後、様々な効果を面にとらえ、一体的な事業展開を進めていくためには、幅広い関係者の「カラマツ」に対する正しい理解と、様々な角度からの情報交換・意見交換が必須となっている。

【 目 的 】

- ・南相木村の取組みの周知とカラマツの特性の理解促進、地域材利用促進。
- ・カラマツに関わる多様な関係者のつながりから新たな可能性を考える。

【 内 容 】

- 1) 日時 平成30年8月8日 10:00～16:00
- 2) 場所 南相木村内
- 3) 参集 日本建築家協会 JIA 長野クラブ・長野県建築士会・林業事業体・工務店・製材業者
市町村林務担当課・施設担当課・佐久地域振興局・長野県林業総合センター
佐久森林認証協議会（事務局）等
- 4) 日程 9:50 受付（南相木村役場入口） ※駐車場は当日役場前でご案内します。
10:00 南相木村役場出発
主伐地見学（伐倒デモンストレーション）
村営住宅構造見学
12:00 昼食（たまる家の見学兼ねる）
※たまる家は『平成30年度建築作品表彰』で最優秀賞を受賞した築150年の古
民家をリノベーションした移住定住促進施設です。
13:00 南相木村公民館 カラマツホール
『カラマツの特性と可能性について』
長野県林業総合センター木材部 吉田考久氏
13:30 これからのカラマツの可能性とは（検討会）
・南相木村村営住宅関係者報告
・事前アンケートをふまえた考察
・意見交換
※途中15分休憩
15:50 閉会

※ 参加人数により工程や会場が変更する場合があります。

FAX 送信票 0267-78-2139

南相木村振興課 村営住宅構造見学会担当者 あて

住所・氏名

電話番号：

該当する箇所に○をして下さい。

①出欠について

出席 (1日・午前のみ・午後のみ) ・ 欠席

②昼食について

持参等・ 弁当注文 (お茶・お弁当 ¥1,000) ※村内ではお弁当を購入できません。

当日の出欠にかかわらず、事前アンケートにご協力ください。

(アンケートの結果は統計的に処理しますので、個人情報公表されることはありません)

Q1 カラマツ材を合板・土木用材以外で利用したことはありますか？

はい (具体的に) ・ いいえ

Q2 今後カラマツ材を合板・土木用材以外で利用していきたいとおもいますか？

はい (具体的に) ・ いいえ

Q3 カラマツを使う理由、使わない理由をおしえてください。

使う理由：

使わない理由：

Q4 安定的にカラマツ材を生産するためには何が必要だとおもいますか？

Q5 カラマツ材について、どんなことでも

ありがとうございました。